

1. コミュニケーションボードって何ですか？

これは、投票に来られた方からの、よくある質問や依頼をイラストでまとめたものです。

文字や話し言葉が難しい方であっても、指さしてコミュニケーションをとることができます。



2. どこに設置すればよいですか？

ニーズのある人がすぐに気付くよう、受付の机上や受付近くの壁に提示してください。
(耳マーク表示もセットで掲示してください)



3. どうやって使うものですか？

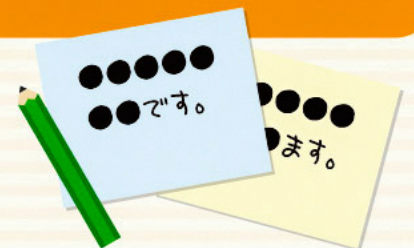
ボードを利用しそうな方が来たら、次のように行動してください。

- ①筆談用の紙とペンを用意してから、目線を合わせつつ、ゆっくり話しかけてください。
- ②分からないようでしたら、該当しそうなイラストを示し、「これですか？」と聞いてください。
(聞こえなくても、口の動きが参考になりますので、声を出してください)
- ③利用者が指さしをしたら、質問や依頼を復唱して確認してください。
発音が不明瞭な方から質問された時も同様に、ボードの該当欄を示し、視線を合わせつつ、ゆっくり確認してください。
- ④胸を手のひらで軽くたたく仕草は「分かった」という意味の手話です。
うなずくだけの人もいます。



4. 筆談をするときに注意することは何ですか？

- ①文章は、短文の「ですます調」で書いてください。
- ②書き終わったら、書いた内容を身振り手振りを交えながら声を出して読んで伝えてください。



5. その他

こちらが伝えていた内容が、相手にうまく伝わっていないことがあります。
その後も様子を観察してってください。

